

患者さん中心の透析医療を追い求めて。

ONE!

Kokuradaichi hospital

2023
VOL. 013
NOVEMBER



ONE!
013

2023年11月16日

透析アドバイザーシステム導入

小倉第一病院 思い出の一丁目一番地

私のONE!



臨床工学部 部長

植田 和枝

プロフィール

「とりあえず就職試験の雰囲気慣れるために」と初めての就職試験で小倉第一病院を受験しました。なぜか私を採用していただき、23年が経ちました。2000年入職。透析技術認定士。呼吸療法認定士。

一番大切にしていることば

「自分を信じてあげて」入職して間もない頃に大きなミスをしてしまった私に当時の透析室の看護師長さんがかけてくれた言葉です。その日は私は機械のチェックで、あり得ない見逃しをしてしまいました。患者さんに大きな迷惑をかけてしまい、上司にも先輩にもすごく叱られて落ち込んでいました。その時、師長さんが声をかけてくれました。私は「また叱られる」と萎縮していました。そこでかけられた言葉が冒頭の言葉です。「何かおかしいと思ったなら、その何がはっきりするまでその場を離れてはいけない。どうして気のせいと思うの？あなたはプロなのだから、あなたがおかしいと思ったってことはそこには何かがあるの。ちゃんとおかしいと感じた自分を信じてあげて。」まだ半人前の私に臨床工学技士としてのプライドを教えてくださいました。今でも自信がなくなる時、この言葉を思い出し前に進んでいます。



医療法人真鶴会 小倉第一病院

〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下道津1丁目12-14
TEL:093-582-7730 FAX:093-592-7689

【今回の特集】当院では新たな透析方法を導入しました。すでに入院透析は2023年4月に導入し良い結果が得られたため、外来透析においても2023年10月から新たな透析方法をスタートすることとなりました。

◎表紙イラストレーター/yua

発行/小倉第一病院

